

# 祝！日本被団協ノーベル平和賞 授賞式行動ツアー参加報告会

2025年 5月11日 [日] 午後1時30分～3時ごろ

近江町交流プラザ 集会室 & Zoom

金沢市 青草町88番地 近江町いちば館4階 [会場定員70人、Zoom定員100人]

お話

西本 多美子 さん (元石川県原爆被災者友の会会長)

大田 健志 事務局員 (核戦争を防止する石川医師の会)

2024年12月10日、ノルウェーのオスロでノーベル平和賞の授賞式が行われ、日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)が受賞しました。

同授賞式にあわせて、原水爆禁止日本協議会と国際NGOピースボートが企画した現地ツアーに、石川県から西本多美子さん(被爆者、元石川県原爆被災者友の会会長)と当会の大田健志事務局員が参加しました。

当日はツアーの概要と感想をご報告し、核と戦争のない未来に向けて、参加者のみなさんと語り合いたと思います。ぜひ奮ってご参加ください。

参加費は無料ですが、現地・オンラインいずれの場合も

事前のお申し込みが必要です

→詳細は裏面を必ずご確認ください



※本企画は、当初2月9日に予定、大雪のため中止となった報告会を再度企画したものです。

[主催/問合せ先] 核戦争を防止する石川医師の会  
協力 被爆二世連絡会(石川)、原水爆禁止石川県協議会

金沢市本町2丁目11番7号金沢フコク生命駅前ビル7階

<http://ippnw-ishikawa.jp/>

電話 076-222-5373 FAX 076-231-5156

メール [ippnw1988@gmail.com](mailto:ippnw1988@gmail.com)





核戦争を防止する石川医師の会とは・・・核戦争を防止し、核兵器を廃絶するという人類悲願達成のため、医師、歯科医師として世論を喚起し世界平和に貢献することを目的として1988年に発足した医師・歯科医師・医学生の団体です。「北陸から発信するICANなくしまっし核兵器」をスローガンに、国連核兵器廃絶デー記念企画や、石川県内の小中学校等に漫画「はだしのゲン」を寄贈する活動などに取り組んでいます。

日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）とは・・・日本被団協は、47都道府県のそれぞれにある被爆者（広島・長崎で原爆の被害を受けた被害者の生存者）の団体の協議会で、1956年に結成された被爆者の唯一の全国組織です。

## 祝！日本被団協ノーベル平和賞授賞式行動ツアー参加報告会 参加申込書

### 1. 会場参加の申込み

①・②いずれかの方法でお申し込みください。締切:5/7(水)※定員になり次第締め切ります。

① FAX ⇒以下を全て記入し、送信してください。受付できない場合等に限り主催者よりご連絡します。

② WEB 申込フォーム ⇒以下のURLまたは右下のQRコードからアクセスしてください。

<https://forms.gle/r9Kui59xVGinVrz17>

■ 会場参加を希望します (近江町いちば館4階 集会室)	
氏名	(所属: )
	(所属: )
住所	〒 —
電話番号	※平日昼間に通じる番号をご記入ください。
FAX 送信先 076-231-5156	

### 2. Zoom 参加※の申込み

※zoom ミーティング

- WEB 申込フォーム(以下のURLまたは右下のQRコード)またはメールにてお申し込みください。締切:5/7(水)  
<https://forms.gle/r9Kui59xVGinVrz17>  
メールアドレス [ippnw1988@gmail.com](mailto:ippnw1988@gmail.com)
- 申込みが完了した方には、5月8日(木)までに招待メールを送信します。
- Zoom 会議室の開場は午後1時20分ごろを予定しています。

会場 & Zoom  
共通申込フォーム



[主催/問合せ先] 核戦争を防止する石川医師の会 協力 被爆二世連絡会 (石川)、原水爆禁止石川県協議会

金沢市本町2丁目11番7号金沢フコク生命駅前ビル7階

<http://ippnw-ishikawa.jp/>

電話 076-222-5373 FAX 076-231-5156

メール [ippnw1988@gmail.com](mailto:ippnw1988@gmail.com)